

研究会の視点

- 単元構想を行う上で、教材研究をどのように行えばよいか
- 教師の『出』が適切であったか（子どもが自分たちの手で授業を展開し、つくっていくために）

3年1組（鈴木級） 「はばたけ！とべまちキャラクター」

【担任の意図】

自分たちでキャラクターを作っていく上で考えなければならないことや必要なことを、既存のキャラクターを分析し共通点を整理することで明らかにしていく。

【授業の様子】

子どもたちは三つのキャラクターの資料をもとに、多様な情報を収集していた。個々のキャラクターから得た情報をもとに共通点を見出し、「見た目」と「意味」が重要であることに気づくことができた。それをもとに活動計画を立てる段階で勢いがなくなった。本時のねらいに曖昧なところがあった。



講師の先生から

- 板書に整理したことをもとに考えられる子とそうでない子がいる。
- 本時の学習問題が妥当であったか、振り返る必要がある。
- 後半の展開が十分に練られていないことが多いの。発問を明確しておくのはどうか。
- 地域とのつながりをしっかりと意識して単元を構想することがやはり重要。
- 思考ツールやグループ学習は授業改善の一つの方法になり得る。